

横尾忠則 寒山百得展

2024年5月25日(土)～8月25日(日)

寒山拾得を独自の解釈で再構築した「寒山拾得」シリーズの完全新作101点を一挙公開。2023年秋に東京国立博物館において開催された初の現役の現代美術家の個展が神戸に巡回。



《2022-12-01》
2022年

レクイエム 猫と肖像と一人の画家

2024年9月14日(土)～12月15日(日)

横尾忠則が死者たちに向ける視線を取り上げる。愛猫タマを偲んで描き続けた「タマ、帰っておいで」シリーズ、交流のあった人々の肖像を中心に、彼岸へ旅立った者たちへ向けた横尾の視点を絵画で振り返る。



《タマ、帰っておいで 005》
2014年

横尾忠則の人生スゴロク展

2025年1月17日(金)～5月6日(火・祝)

親しみやすい入門編的な展覧会。展覧会場を横尾忠則の人生をモチーフにしたスゴロクに見立てる。スマートフォン用のサイコロ・アプリなどを使って、実際に遊びながら会場を巡ることもできる。なすがままに運命を受け入れてきた横尾の生き方のメタファーであると同時に、楽しく遊びながら横尾芸術に親しんでもらう試み。



《6月27日の子宮内での出来事》
1995年